

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 176
2026.1.1

謹賀新年

10・12月会議

P2 決算審査

災害復旧費など

P8 一般質問

町長に次期出馬を問う

P14 県外視察研修

新病院建設を学ぶ

河合谷 学びの里を
今に伝えるキンシユーレ

裏表紙に
絵札紹介

津幡かるた表紙シリーズ

第11弾

き
禁酒の里
伝統継いで
キンシユーレ

大正時代、老朽化した河合谷小学校改築のため、村おこしで禁酒を行った結果、伝統の里に合

令和6年度決算審査

9月会議で提出された6年度一般会計と5件の特別会計、4件の事業会計の決算を、9月17日から10月9日にかけて審査を行い、10月会議で認定した。

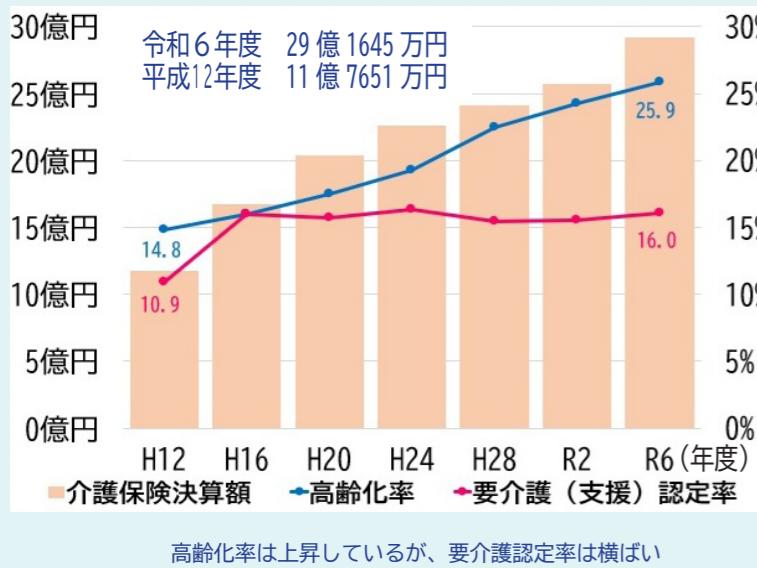
一般会計
歳入 197億9599万円
歳出 191億2349万円

災害復旧とまちづくりを審査！

介護保険特別会計 29億1645万円

制度開始から決算額が2.5倍に

介護保険決算額と要介護認定率の推移



議会の視点 要介護者の増加を抑えよ

本町における介護保険事業を見ると、6年度の決算額は29億1645万円で、制度開始から約2.5倍に増大した。

一方、65歳以上の要介護認定率は16.0%と、全国や石川県の平均値を下回っており、町が取り組んできた、さまざまな介護予防事業の効果が現れている。

今後も引き続き介護予防事業を推進し、要介護者の増加を抑えることが重要だ。

災害復旧費 15億3010万円

After



完成間近の町道（緑が丘地内）



崩落した町道（緑が丘地内）

6年能登半島地震で崩落した、緑が丘地内の町道災害復旧工事では、土に固化材を混合する地盤改良や地下水の排水対策など、地震に強い道路を目指した復旧を行った。

議会からの意見

税や使用料などの未納対策の徹底を

全町民の負担の公平性に加え、安定したサービスを継続的に提供するためにも、引き続き速やかな未納解消に向けた取り組みを行う必要がある。特に、悪質な滞納者には、法的手段も辞さない強い姿勢で臨むことが重要だ。

また、徴収方法についても、手数料が安価で納入者の払い忘れを防止できる、口座振替の利用を推進されたい。

津幡駅前の送迎マナー

ロータリー内における町営バスなどの発着や横断する歩行者の安全を確保するため、津幡警察署と連携した一般車両への交通指導を検討されたい。

公民館のコミュニティセンター化

各公民館の世帯数と事業内容に沿った職員数、予算や関係条例などを早急に定め、各地区まちづくり協議会設立に向かって、町から丁寧なケアを望む。

町内こども園の入園手続き

育児休業から職場へ復帰する保護者の保育ニーズに応えられるよう、入園に関する各種手続き方法の見直しを検討されたい。

討論

反対

6年度町一般会計決算の認定について

自衛官募集事務費については認定できない。
塩谷道子議員

A 経年劣化による修繕の内容は、施設建設から20年が経過し、空調設備などの修繕が必要となった。

生涯教育課

文化会館シグナス

AQ 調査の優先順位は、浸水想定区域を重点的に進めている。

監理課

地籍調査

AQ 調査の完了予定は、50年後を見込んでいます。

委員会審査

6年度決算の詳しい内容は
広報つばた11月号P4から



AQ 設置状況は、一部の地区では未設置。用地取得などが課題となっている。

消防本部

防火水槽

AQ 方針を定めているのか。方針は定めていないが、条例に基づき適切に運用を行っている。

財政課

基金の繰替運用

AQ 付状況は、約3割がコンビニを利用して交付されている。

町民課

コンビニ交付

町净化センター たび重なる浸水被害

災害復旧事業費 2億4300万円



議案21件・請願3件・報告1件・諮詢1件・議会議案1件
一般質問には、11人が登壇（8ページ～）
※全議案の採決結果は、7ページをご覧ください。

12月会議（12月4日～11日）

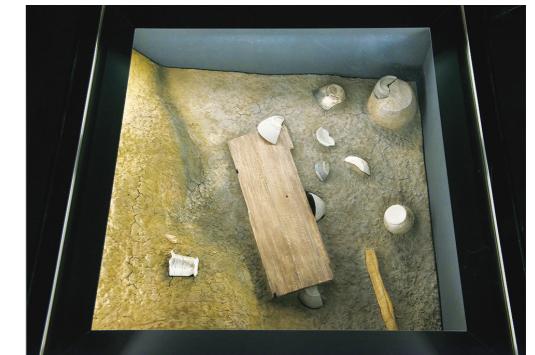
12月会議では、一般会計13億5343万円の増額補正予算などを可決しました。
主な内容は、5年7月豪雨・7年8月豪雨での道路・河川、農地などの災害復旧費や役場庁舎東棟照明のLED化改修などです。
12月会議のピックアップは、昭和49年に発刊された津幡町史を更新するための調査・編さん事業と豪雨災害に伴う災害復旧事業費です。

津幡の歴史や文化の継承

町史編さん事業費 112万円



発見時の様子を再現



5年7月豪雨 笠野川災害復旧に壁

契約金額 1億5070万円 → 2億5090万円 に変更



地盤の緩い土壌に対応

5年7月豪雨で被災した笠野川の災害復旧工事は、現在、護岸ブロックを設置している。

予想以上に地盤が緩いため鋼矢板を基礎として補強し、仮締切工の変更と左岸部の延伸により契約金額が増額となる。

議会の 視点 根本的な水害対策を

町净化センターは、5年7月にも浸水被害にあっている。今後、豪雨のたびに電気設備や機械の浸水が起きないよう、根本的な対策が望まれる。

議会の 視点 災害対応の難しさ

今回、大幅な増額となった理由として、いち早く災害対応に取りかかったことが背景にある。

設計変更となった要因については、しっかりと検証し、今後の実施設計の精度向上に努められたい。

\Check!/

平安時代初めの849年（嘉祥2年）に、加賀郡から出された日本最古のお触書。内容は農業に関する項目が多く、「朝は午前4時に田に下り夜8時まで働く」ことや、「好んで魚や酒を食らうことを禁ずる」など、当時の農民の心得が記されている。

\議員が聞いた/ まちの声 interview



ふるさと歴史館館長

歴史館に保管してある資料が、町史編さんとに役立てられるといいですね。

議会の 視点 温故知新

8年4月、文化会館シグナス内に町史編さん室が開設する予定で、約10年の期間をかけ、新しい津幡町史を発刊する計画となっている。

町史は、我が町が歩んできた道のりを形にして残す貴重な資料となる。

また、歴史を振り返り、知ることは、今の町が抱える課題を深く理解する手助けになるとも言える。町史が、町の未来を築くための羅針盤となり、「ふるさと津幡」の新たな魅力の創出につながるバイブルとなることに期待したい。

町政を問う 一般質問

次期町長選挙へ出馬の考えは

答弁 次世代に託し出馬しない



こまち 小町 みのる 実 議員

Q 現時点では次期町長選挙への出馬についての考えは。

A 近年、いろいろな面で年齢による衰えを感じており、さらに4年間というものは、役場の職員や町民の方々に迷惑をかけることになる。

次世代に託し、次期選挙には出馬しない。



4期16年を振り返る

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する

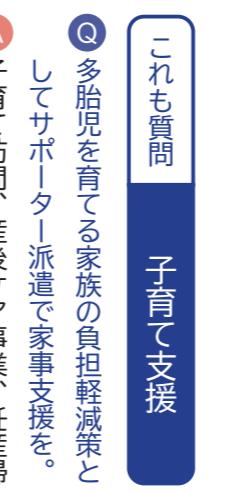


みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思案している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。



子どもの笑顔を育む政策を

地域猫問題

答弁 次世代に託し出馬しない

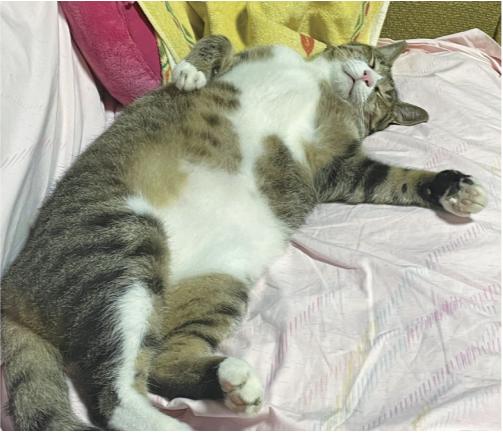
地域猫問題

答弁

前向きに増額の検討をする



いけの しょうご 池野 翔吾 議員



補助の充実で安全安心の町へ

TNR補助を増額せよ

答弁

前向きに増額の検討をする

Q 区や保護団体の費用負担軽減のためTNR補助金を増額せよ。

A 飼い主のいない猫に対し、補助制度を活用した不妊去勢手術が効果的に行われている。手術の実績に加え、保護団体による猫の譲渡会も成果を上げている。

地域猫活動による環境保全は住民の安全安心な生活に重要である。費用の実態把握を行いながら前向きに増額の検討をする。

A 入園利用の加点を行い、優遇している。今後も必要に応じて見直す。

Q なり手不足解消のため、保育士の子弟もの預かりを優先せよ。

Q これも質問 保育士の待遇改善



補助の充実で安全安心の町へ

福祉避難所

答弁

福祉事業所で受け入れる



しおたに みちこ 塩谷 道子 議員

Q 災害時、障害者が福祉避難所を利用できる体制が出来ているか。

A 町内の介護事業所17か所、障害福祉サービス事業所6か所で受け入れが可能である。対象者には個別の避難計画も策定している。

平常時から事業所と連携し、福祉避難所の受け入れ体制の整備を行う。

A 対象者には個別の避難計画も策定している。

Q これも質問 エアコンの助成



熱中症予防は喫緊の課題

障害者の受け入れ体制は

答弁

福祉事業所で受け入れる

Q 生活保護や高齢者だけの世帯にエアコンの助成金を。

A 生活保護の方は扶助制度がある。高齢者世帯はクーリングシェルターの活用を推奨している。

Q これも質問 エアコンの助成



熱中症予防は喫緊の課題

町長選挙

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

移動期日前投票所

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

物価高対策

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する

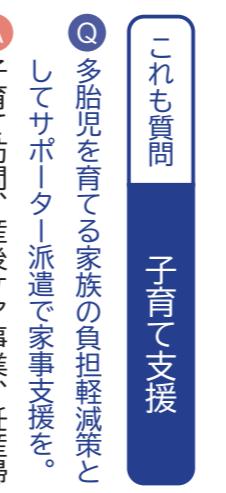


みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思案している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。



子どもの笑顔を育む政策を

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

子育て支援

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する

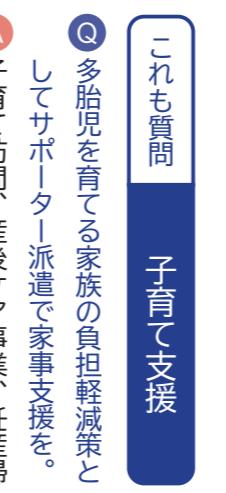


みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 多胎児を育てる家族の負担軽減策としてサポーター派遣で家事支援を。

A 子育て訪問、産後ケア事業、妊娠婦タクシーなど多胎児の産婦を支援する事業を活用してほしい。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。



子どもの笑顔を育む政策を

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

子育て支援

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する



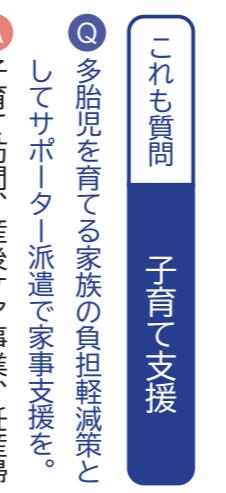
みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思案している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。

Q 多胎児を育てる家族の負担軽減策としてサポーター派遣で家事支援を。



子どもの笑顔を育む政策を

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

子育て支援

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する



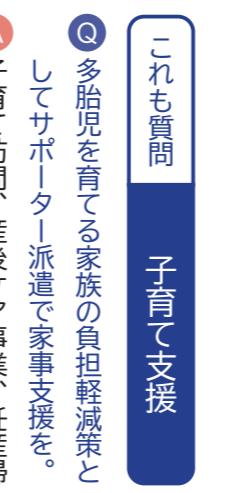
みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思案している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。

Q 多胎児を育てる家族の負担軽減策としてサポーター派遣で家事支援を。



子どもの笑顔を育む政策を

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

子育て支援

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する



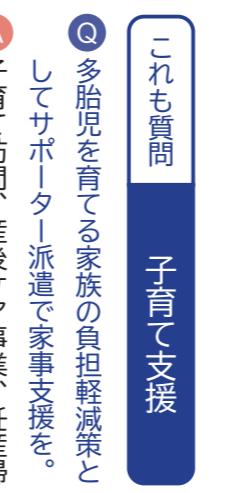
みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思案している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。

Q 多胎児を育てる家族の負担軽減策としてサポーター派遣で家事支援を。



子どもの笑顔を育む政策を

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

子育て支援

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する



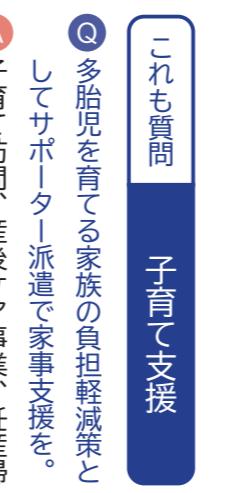
みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思案している。推奨メニューや他の自治体の優良事例も調査研究する。

制度の詳細が示され次第、速やかに予算計上し事業を実施する。

Q 多胎児を育てる家族の負担軽減策としてサポーター派遣で家事支援を。



子どもの笑顔を育む政策を

重点支援地方交付金の有効活用を

答弁 次世代に託し出馬しない



4期16年を振り返る

子育て支援

答弁 詳細が示され次第、事業を実施する



みちした まさひろ 道下 政博 議員

Q 町が独自に活用方法を決定できる重点支援地方交付金を、町民に喜ばれるよう活用せよ。

A どのような支援が町民に必要とされているか、思

なり手不足をどう考える

答弁 人材の確保に努める

民生児童委員

しづた よういち
柴田 洋一 議員

- Q 民生児童委員のなり手不足について町の現状認識と取り組みを問う。
- A 現在のところ欠員はないが、次期改選に向け、人材の確保が課題と考えている。

- Q 負担軽減のための行政支援の充実を。
- A 真情に応じ実施可能かどうかも含め検討していきたい。



民生児童委員委嘱状伝達式の様子

これも質問

部活動地域展開

- Q 活動場所の確保について優先枠の設定や予約制度の見直しを。
- A 予約の仕組みの見直しや雨天時・冬季の利用にも基準を設けるなどの検討が必要である。

- Q 津幡中学校南側の生徒が通る道に防犯灯を設置せよ。
- A 安全な通学路の確保に向け、毎年、教育委員会、PTA、道路管理者、警察署などが合同で安全点検を行っている。
- 当該道路は、民家や人通りも少ないため、防犯灯などは設置しない。生徒には、県道や町道といった幹線道路の歩道を通って安全に上下校するよう指導している。

通学路

にしむら みのる
西村 稔 議員

正しい通学路の使用を

これも質問

のるーと津幡

- Q 交差点近くの乗降所を安全な場所へ移設せよ。
- A 周囲の状況の変化や交通量の変化もみながら、停留所再編時に合わせて、必要に応じて検討する。

両力士の姿を町営バスに

答弁 多面的な施策を展開する

町の広告塔

こくら いちろう
小倉 一郎 議員

以前には川井姉妹の姿が町営バスに

- Q 地区コミュニティセンターの運営に地域と町をつなぐ担当行政職員を。
- A 導入には、運用面で多くの課題と現場負担が想定される。

- Q 画像利用に関しては、本人や関係者の意向、権利関係の確認などの必要がある。
- A ラッピングに限らず、今後も本町から二人の幕内力士を輩出したという話題性を活かした多面的な施策を展開していく。

- Q これも質問 地域担当職員制度
- A 本町の実情に照らし、導入の可能性について調査研究を進めていく。

ふるやとつみ事業の実施を

答弁 喜ばれる祝い品を検討する

出生祝い

むかい まさのり
向 正則 議員

地場産木材のぬくもりを

- Q これも質問 観光振興
- A 大河ドラマ誘致推進キャラクターなどのマンホール蓋の設置を。

- Q おめでとす市長杯競争金
- A 観光施策として前向きに検討している。

- Q 大相撲で活躍している、大の里関と欧勝海関の姿をラッピングした町営バスを走らせ、町の魅力と元気を発信せよ。
- A 画像利用に関しては、本人や関係者の意向、権利関係の確認などの必要がある。

- Q これも質問 地域担当職員制度
- A 本町の実情に照らし、導入の可能性について調査研究を進めていく。

地域展開の見直しを

答弁 課題を丁寧に解決し進める

部活動

なかしま としかつ
中島 敏勝 議員

部活動で大切なものを学ぶ

- Q 保護者の送迎負担や家庭事情を把握しているか。
- A アンケートでは「送迎ができない」「月謝等が増えないように」との声があり、配慮が必要と判断している。
- Q 子どもの参加平等性、親の負担、人材確保を再考せよ。

- A 指導者や活動場所の確保、受益者負担や保護者の理解と協力など、一つ一つ丁寧に対応し進めていく。

- Q 父親に一日保育体験を。
- A 保育事業者と協議し、働く父親が参加しやすい方法を探り検討したい。

- Q 特定保健指導の職員数は。
- A 保健指導従事者は、保健師9人、管理栄養士4人の13人で対応。1人当たり約25人の対象者に優先順位を設定して保健指導を実施している。
- Q 糖尿病予備群に糖負荷試験をもつと啓蒙啓発せよ。
- A 対象者に対して保健指導時に糖負荷試験の受診を勧奨し、糖尿病の重症化予防に努める。
- また、自身の健康状態を知るためにも健康診断の受診が重要である。

- Q 地権者と協議した上、新病院の建設スケジュールと合わせて、跡地利用の方向性を明確化する。

糖尿病予備群

あいざわ かつひこ
東 克彦 議員

飲みやすいブドウ糖で検査

糖負荷試験を啓蒙啓発せよ

答弁 保健指導時に受診を勧奨する

公金運用

たけうち たつや
竹内 龍也 議員

予算説明を受ける

- 今後の基金運用に対する考えは
答弁 安全を最優先に運用している

- Q マイナス金利政策が解かれ金利上昇が予想されるが、基金運用の方針は。
- A 基本的に公金運用の原則に則つて対応。安全を最優先としている。
- Q 債券購入には高度の知識を要するが、公金運用会議への専門家の関与は。
- A 指定金融機関などから情報収集し、元本割れしないよう運用している。

- A Q 政策金利上昇による影響は、大きな影響はないと考えている。

これも質問 財政指標

議会と語ろう会

会場：英田コミュニティプラザ
(英田小学校横)1/24
10:00 ~ 12:00定員
50名

こんな方に お話し！

- 若い世代の声をもっと届けたい！と思っている方
- 子育て、福祉、環境など町の未来に関心がある方
- 地域の発展や日々の暮らしについて

改善してほしいことがある方

詳しくは
こちらから申し込みは
こちらから

(問合せ先) 議会事務局 ☎ 288-6410



11月5～6日 総務産業建設・文教生活福祉常任委員会

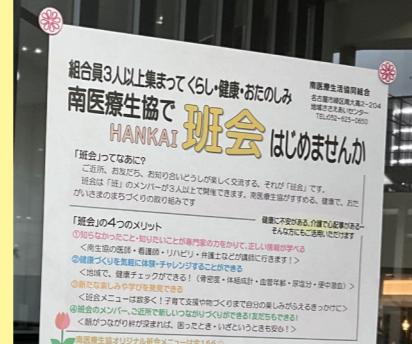
視察先 愛知県名古屋市 南医療生活協同組合 南生協病院
地域コミュニティがつくる病院

視察内容 病院を中心とした地域交流や生活支援

南医療生活協同組合は、名古屋市南部を中心に病院や診療所などを運営し、組合員の声を直接事業運営に反映できる柔軟性と即応性も大きな特徴である。班会と呼ばれる住民の集まりでは、健康チェックや健康講座などを実施し、病気の予防に取り組んでいる。

また、おたがいさま運動と称し、地域の困りごとを組合員同士や医療生協、地域、自治体などが協力して解決する活動も行っている。

新河北中央病院も住民に親しまれ、住民の声を大切にする病院になることを願う。



南生協病院内に掲示されているチラシ

視察先 南医療生活協同組合 よってって横丁
医療・福祉・商業を連携したまちづくり

病院に併設された「よってって横丁」には、カフェや無料で使える自習室のほか、各種福祉事業所が出店し、地域住民が気軽に立ち寄れる場所として活用されていた。

病院を中心とした地域交流や生活支援を考える上で、病院だけでなく介護・福祉・商業などと連携した施設の重要性を感じた。

視察先 愛知県稻沢市 稲沢市民病院

都市公園・文化施設と一体となった地域に開かれた病院

視察内容 都市再生整備計画事業に基づき移転新築した市民病院の整備状況を学ぶ

稲沢市民病院は、都市公園に隣接し、図書館などの文化施設と一緒に配置された地域の中核病院で、自然光を多く取り入れたガラス張りの外観と、緑地と一緒にしたオープンスペースが特徴。市民が気軽に立ち寄れる環境づくりがなされている。

また、図書館を含む公園周辺は、文化の丘と称され、防災公園としての機能も有している。

病院建設に際しては、さまざまな制度を活用すべく、県の職員と連携し情報収集にあたっていたと聞く。本町も国や県との連携を深め、病院建設にあたってほしい。



景観にも配慮された美しい外観

先進地に学ぶ

9月26日 議員研修

視察先 福井県おおい町
議会活動の見える化

視察内容 「議会と語ろう会」、「議員のなり手不足対策」、「議会改革」を中心にお意見交換

おおい町議会では、議会活動の見える化を重視し、オンライン報告会や出前懇談会、委員会による市民ヒアリング、アンケート調査など、市民との対話に取り組んでいる。

また、なり手不足への対応として報酬の見直しを行う際には、議員の活動内容や時間を客観的に算出するなど、住民に理解を得ながら進めていた。

今回の視察を通じ、本町議会でもすでに通年議会や議会と語ろう会、文書のデジタル化など、同様の改革を進めていることを再確認できた。一方で、当町には導入していない委員会としての代表質問など、今後の参考となる取り組みも見受けられた。

10月28日～30日 議会運営委員会
県森林公園活性化対策特別委員会

視察先 山梨県富士河口湖町

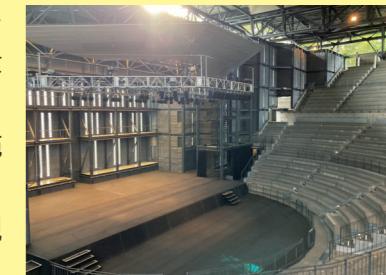
大自然だけに頼らない観光施策

視察内容 観光振興のために掲げた構想や人口増の要因

富士河口湖町は、町をまるごと博物館とする「フィールドミュージアム構想」を立ち上げるとともに、自然環境を活かし、人間の五感に訴える観光地づくりを進めるために「五感文化構想」を掲げ、体験型を主体にした施設整備を進め、様々なイベントも展開している。

子育て世帯向けのまちづくりにも力を入れている。観光収益をまちづくりに還元することで定住人口の増加に貢献している。

本町にも森林公園や河合谷など豊かな自然環境があり、これを活かして定住人口の増加につなげたい。



「フィールドミュージアム構想」の一つである河口湖ステラシアター

視察先 山梨県森林公園 金川の森

かながわ
被害を防ぐ大きな役割

金川の森は、水害防備林としてつくられ、近年その役割の重要性が見直されている。森に賑わい・小さな社会を作る・森での学びをテーマに、市民参加型のイベントを数多く企画しSNSなどで情報発信をしている。また、生物多様性保全計画を策定し、調査や保全活動に力を入れていた。

サークル紹介
第65回

河合谷「禁酒の学校」を語り継ぐ会

代表 江口 えぐち 誠一 せいいち

大正15年、老朽化した小学校の建て替えは「禁酒」しかないと「つもり貯金」を実施し、同年7月に竣工した。移転し新築するも平成20年に閉校になり、「当時の思い出が忘れ去られる」と危惧し、同26年に「禁酒物語」の紙芝居を作成して、現在は7名で上演しています。紙芝居は人間性を育む大切なものの、今年は挙村禁酒から100年目、活動の輪を広げていくにあたり、上演会員を募集しています。質問コーナーで児童らとの楽しいやり取りを体験しませんか。

Q これからどのような町にしたいか。

A 点在する人気スポットを線でつなぎ、それに歴史を加えてコラボして、交流人口の拡大を目指す。

Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。

A 禁酒で建てた校舎をイメージした宿泊体験施設「キンシューレ」、桜やモミジが美しい大滝、大海川沿い。



大正時代、老朽化した河合谷小学校の改築費を捻出するため、村をあげて禁酒を実施しました。村民が毎日酒を飲んだつもりで貯金し、予定通り費用を工面しました。現在、小学校の校舎は役目を終え、令和3年に「河合谷宿泊体験交流施設 河愛の里キンシューレ」が完成し、禁酒の碑とともに河合谷の記憶と心意気を今に伝えていきます。また、禁酒を逆手に取つた日本酒の開発も始めています。

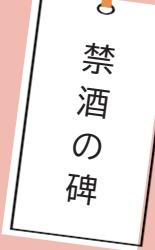
英田小学校の校区にある河合谷地区は、自然が豊かで、出会った人がみんなあいさつしてくれる、とてもすてきなところです。キンシューレや集会所で集まつてワイワイするのもとても楽しいです。英田小学校のみんなは元氣いっぱいといい子でも大きな声でいさつきるといふところがいいところです。先ほどの欧勝海闘のように、おしゃれめず、色々なことに挑戦してがんばりたいと思います。



information

- 活動場所 町内の小学校、公民館、サロン、キンシューレ、農林漁業まつり（産業展示館）、県立図書館内の研修室
●講演時間 約40分（上演、質疑）
●連絡先 ☎ 076-289-4792（金田）

表紙の風景



表紙の題字は

英田小学校（右から）
5年 村田 智也さん
6年 村上 太郎さん
5年 村上 泰士さん
5年 村上 佐保さん

題字を書きました



河合谷地区的児童

議会を傍聴しませんか



日程は変更になる場合があります
詳しくは、町議会HPをご覧になるか、下記まで
(問合せ先) 議会事務局 ☎ 288-6410

3月会議

3月4日(水)～

会議日程 ※傍聴受付は1時間前から

3月4日(水) 13時30分～ 提案理由の説明

3月5日(木) 10時～ 町政一般質問

受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

